

「ちば電子調達システム」 電子入札システムマニュアル

■ 電子入札を利用する前の準備について

令和2年1月27日版

■本書の概要

本書では、「ちば電子調達システム」において、電子入札を行うに当たっての事前の電子入札用 I Cカードの準備やパソコンの設定についての説明を記載しています。

また、「ちば電子調達システム」参加団体の電子入札実施状況は、参加団体によって異なります。引き続き、紙での入札を実施する参加団体もありますので、詳しくは各参加団体に御確認ください。

目次

第1	電子入札を行うためのパソコン等機器の準備	2
第2	電子入札システムで利用する電子入札用ICカード等の取得について	3
第3	パソコン環境の構築（ICカード利用業者の場合）	3
第4	Javaポリシーの設定	4
第5	信頼済みサイトの登録	8
第6	フォルダパスの設定	11
第7	ポップアップブロックの解除設定	13
第8	各種ツールバーのポップアップブロック設定の解除	16
第9	互換表示設定	18
第10	ICカードの利用者登録の方法	20
補足1	キャッシュのクリア方法について	27
補足2	メニューバーを表示させる方法について	32
補足3	Javaのセキュリティ設定について	34

第1 電子入札を行うためのパソコン等機器の準備

電子入札を行うためには、パソコン等機器や回線等の準備が必要です。電子入札コアシステムを採用しているため電子入札コアシステムで推奨される情報を掲示しますので参考としてください。

■パソコンの環境について

「ちば電子調達システム」を利用することができるパソコン環境は下表のとおりです。

ハードウェア・ソフトウェアの組み合わせ		
項目	内 容	
OS	Windows8.1 (32bit/64bit)	Windows10 (32bit/64bit)
	Windows8.1Pro (32bit/64bit) (※1,2)	Windows10Pro (32bit/64bit) (※1,2)
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨	
メモリ	1.0GB 以上	
HDD	1ドライブに 1.0GB 以上の空き容量	
外部端子	IC カードリーダーライターが接続できること。	
モニタ	解像度 1024x768 (XGA) 以上	
ブラウザ	InternetExplorer11 (※3,4,5)	InternetExplorer11 (※3,6)
Java 実行環境(※7)	JRE 8.0 update 191,201,211,221,231 (※8,9,10)	
その他必要なソフトウェア	電子入札専用ソフト(※11) Microsoft Office(※12) Adobe Acrobat Reader(※13)	

※1: Windows7 は 2020 年1月 14 日にマイクロソフト社のサポートが終了したため、これに伴い同日から電子調達システムの推奨環境から除外しています。

※2: Windows8.1,10 では、JIS2004 の使用制限により、日本語入力用 IME の設定変更が必要です。[\(設定方法はこちら\)](#)

※3: InternetExplorer11 では、互換表示モードに設定して頂く必要があります。[\(互換モードはこちら\)](#)

※4: マイクロソフト社から、Windows7 及び 8.1 については InternetExplorer11 のみをサポート対象とする旨公表されておりますのでご注意ください。

※5: 「スタート画面」の「Internet Explorer」のタイルで起動する Internet Explorer は推奨環境外となります。[\(参照\)](#)

※6: Edge はサポート対象外です。(起動ブラウザの確認方法及び既定ブラウザを Internet Explorer とする設定方法は[こちら](#))

※7: 民間認証局の発行する電子証明書をお持ちの方は、電子入札システム専用 JRE を JACIC が管理する「電子入札システム専用 JRE ダウンロードサイト」からダウンロードしてください。[\(JRE ダウンロードサイトはこちら\)](#)

なお、少額物品を ID 及びパスワードで利用する方は協議会のページを確認してください。[\(協議会ホームページはこちら\)](#)

※8: Java のセキュリティレベルが上がり、動作確認時に、ポップアップが出るようになりました。

表示される URL が接続先の電子入札システムであることを確認し、2箇所のチェックを入れて実行ボタンを左クリックし継続してください。【注意】JRE のバージョンが更新されるため、更新ボタンはクリックしないでください。

※9: インストールされているバージョンが最新ではない場合、署名なしアプレットが起動できない仕様となりました。Java コントロールパネルのセキュリティレベルを「高」に設定してください。「非常に高」では電子入札システムが動作しません

※10: JRE8update111 より、お使いのネットワーク構成によってはシステムが正常に動作しない場合があります。対処方法については[こちら](#)をご確認ください。

※11: 電子入札システム及び設計図書のダウンロードを利用する際に必要となります。

なお、電子入札をご利用になるには、本システムの要件だけでなく、ご使用の IC カードの認証局のご利用要件も満たしている必要があります。システムをご利用になる前に、各認証局のシステム要件を必ずご確認ください。

※12: 各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。バージョン 2007、2010、2013、2016、2019 が対象となります。

※13: 各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。ADOBE 社の提供する最新バージョンを使用することを推奨します。

■ネットワーク環境などについて

ネットワーク環境など
<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットへの接続手段があること。（高速かつ安定した回線であることが望ましいです。） ・以下のプロトコルが通過可能であること（HTTP、HTTPS、LDAP） ・電子メールが送受信できること。（SMTP、POP3 等） ・プリンタの接続が可能であること。

第2 電子入札システムで利用する電子入札用 I Cカード等の取得について

電子入札に参加するためには、電子入札用 I Cカード及び電子入札対応 I Cカードリーダーが必要で

す。「ちば電子調達システム」の電子入札システムは電子入札コアシステムを採用しているため、電子入札コアシステム対応の民間認証局にて購入した電子入札用 I Cカードを利用できます。

電子入札用 I Cカード等はここに記載されている認証事業者（五十音順）で購入できますので、以下の注意事項を確認の上、必要に応じて申込手続きを行ってください。

認証事業者名 (サービス名)	問い合わせ先 電話番号・URL
株式会社NTTネオメイト (e-ProbatioPS2)	0120-851-240 https://www.e-probatio.com/
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 (DIACERT-PLUSサービス)	03-6771-5108 https://www.diacert.jp/plus/
株式会社帝国データバンク (TDB電子認証サービスTypeA)	0570-011999 https://www.tdb.co.jp/typeA/
東北インフォメーション・システムズ株式会社 (TOiNX電子入札対応認証サービス)	022-799-5566 https://www.toinx.net/ebs/info.html
日本電子認証株式会社 (AOSignサービス)	0120-714-240 https://www.ninsho.co.jp/aosign/

参考：<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

電子入札コアシステム開発コンソーシアムのホームページ(コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧)
(リンク先の認証局のうち、『電子認証登記所(商業登記に基づく電子認証制度)』は対象外です。)

※電子入札用 I Cカードを取得の際の注意事項

- (1) 1業者で、1枚の I Cカードで各参加団体の電子入札が行えるようになります。
- (2) I Cカードは、原則、契約をする方の名義で購入していただく必要があります。年間代理人への委任を行う予定であれば、I Cカードは受任者となる方のお名前で用意していただく必要があります。
- (3) 1業者で複数の I Cカードを登録することも可能です。

第3 パソコン環境の構築（I Cカード利用業者の場合）

「ちば電子調達システム」において、電子入札システムをご利用になるには、事前にパソコン環境を構築する必要があります。パソコン環境の構築方法は認証局により異なります。詳しい設定方法につきましては、電子入札用 I Cカード・電子入札対応 I Cカードリーダーを購入された認証局にお問い合わせください。

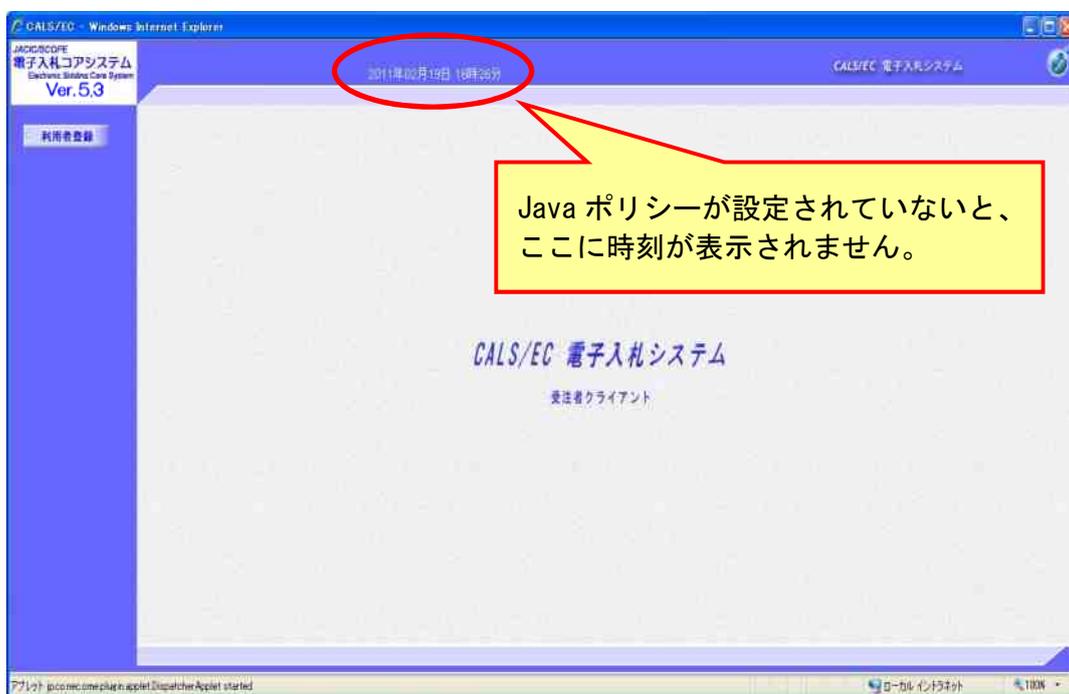
第4 Javaポリシーの設定

電子入札コアシステム対応民間認証局から購入した電子証明書（ICカード）に添付されたセットアップツール等によりJavaの実行環境がパソコンに導入されますが、「ちば電子調達システム」の電子入札システムを利用するためのJavaポリシーを設定する必要があります。

Javaポリシーの設定方法は認証局により異なります。詳しい設定方法につきましては、電子入札用ICカード・電子入札対応ICカードリーダーライタを購入された民間認証局にお問い合わせください。

■ Javaポリシーを設定しないと・・・

電子入札システムに進み「利用者登録へ」のリンクを左クリック後、下画面赤丸の箇所に時刻表示が現れない（エラー表示となる）などシステムを利用することができません。



ワンポイント

- ・Javaポリシーの設定は、お使いのパソコン1台につき1回行う必要があります。
- ・パソコンを初期化するなどした場合は、再度設定を行う必要がある場合があります。

方法1 手動でJavaポリシーを設定する場合

手動でJavaポリシーを設定する場合は、以下のアドレスを登録してください。

<https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>

方法2 各民間認証局の電子入札専用ソフトを使用する場合

ここでは、ICカードの民間認証局がTOiNXである場合を例にして説明します。

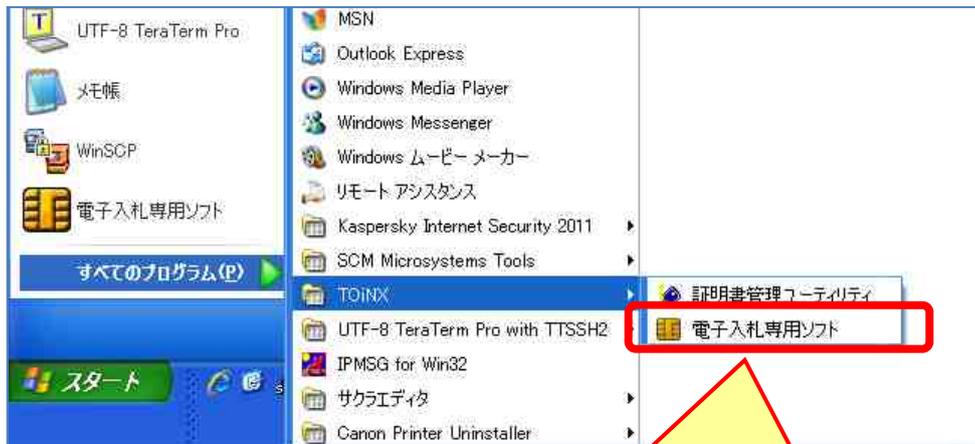
他の電子入札コアシステム対応の民間認証局においても、同様のソフトが提供されています。他の電子入札コアシステム対応の民間認証局を利用する場合は、ICカード購入時に添付しているマニュアルを参照ください。

電子入札専用ソフトのインストール手順については、ICカード購入時に添付しているマニュアルを参照ください。

本手順書では、TOiNXの電子入札専用ソフトバージョン1.5.0の画像を添付しております。他バージョンでも基本的な操作は同一です。

電子入札用ICカードを使用する為ソフトの設定を行います。

(1) WINDOWS スタートメニューから、電子入札専用ソフトを起動してください。

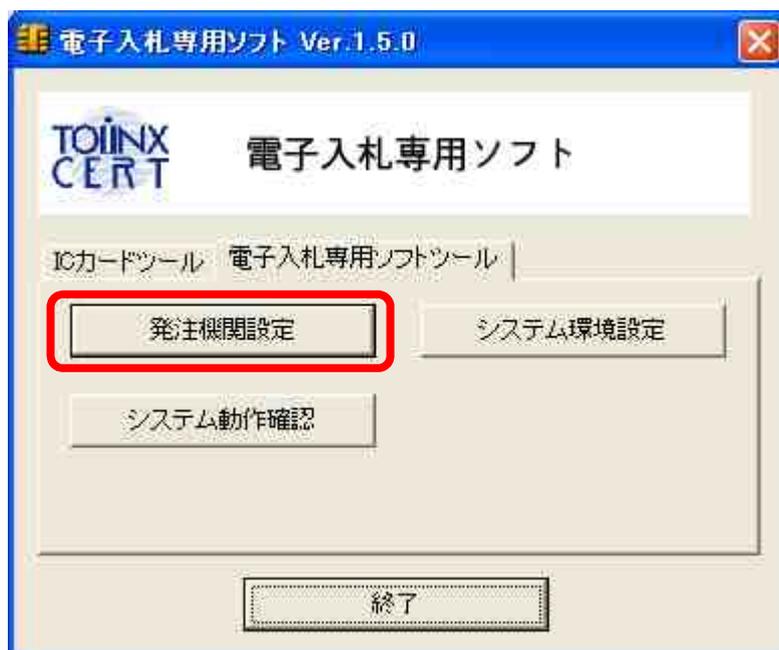


この画面では「TOiNXの電子入札専用ソフト」を例示しているため、「TOiNX」の「電子入札専用ソフト」を選択しています。
 お使いの民間認証局により使用するソフトが異なります。
 他の民間認証局の電子入札用ICカードを利用する場合は、電子入札用ICカード購入時に添付しているマニュアルを参照ください。

- (2) 「電子入札専用ソフト」画面が表示されます。
「電子入札専用ソフトツール」タブを左クリックします。



- (3) 「発注機関設定」ボタンを左クリックします。



- (4) 「java.policy ファイル設定ツール」画面が表示されます。以下の内容を登録してください。

発注機関名称	任意の名称
発注機関 URL	https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp

① 「発注機関名称」欄に任意の名称を入力します。
(この画面では「千葉」としています。)

② 「発注機関 URL」欄に
<https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>
を入力します。

③ 「追加」ボタンを
左クリックします。

- (5) 「登録済み発注機関」を確認し、「終了」ボタンを左クリックすると登録完了となります。

④ で入力した「発注機関名称」が表示されていることを確認してください。
(この画面では「千葉」としています。)

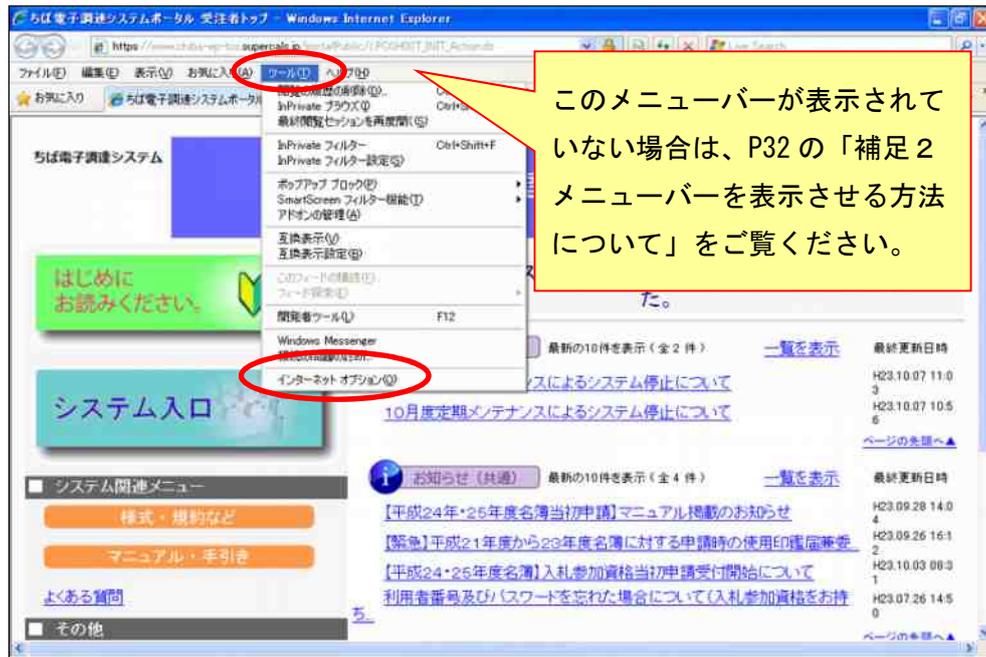


ワンポイント

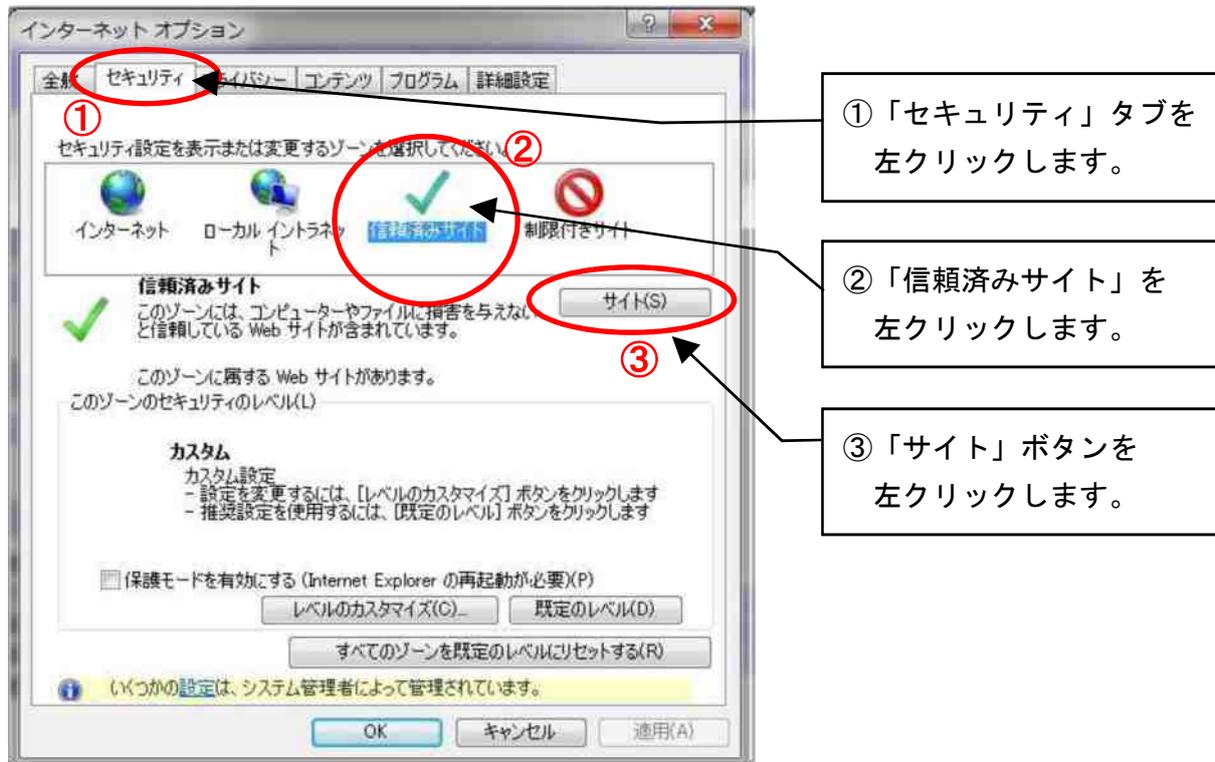
- ・電子入札専用ソフトのインストール及び設定方法に関しては、各認証会社のマニュアル等を参照してください。

第5 信頼済みサイトの登録

(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「信頼済みサイト」画面が表示されます。以下の2つのアドレスを登録してください。

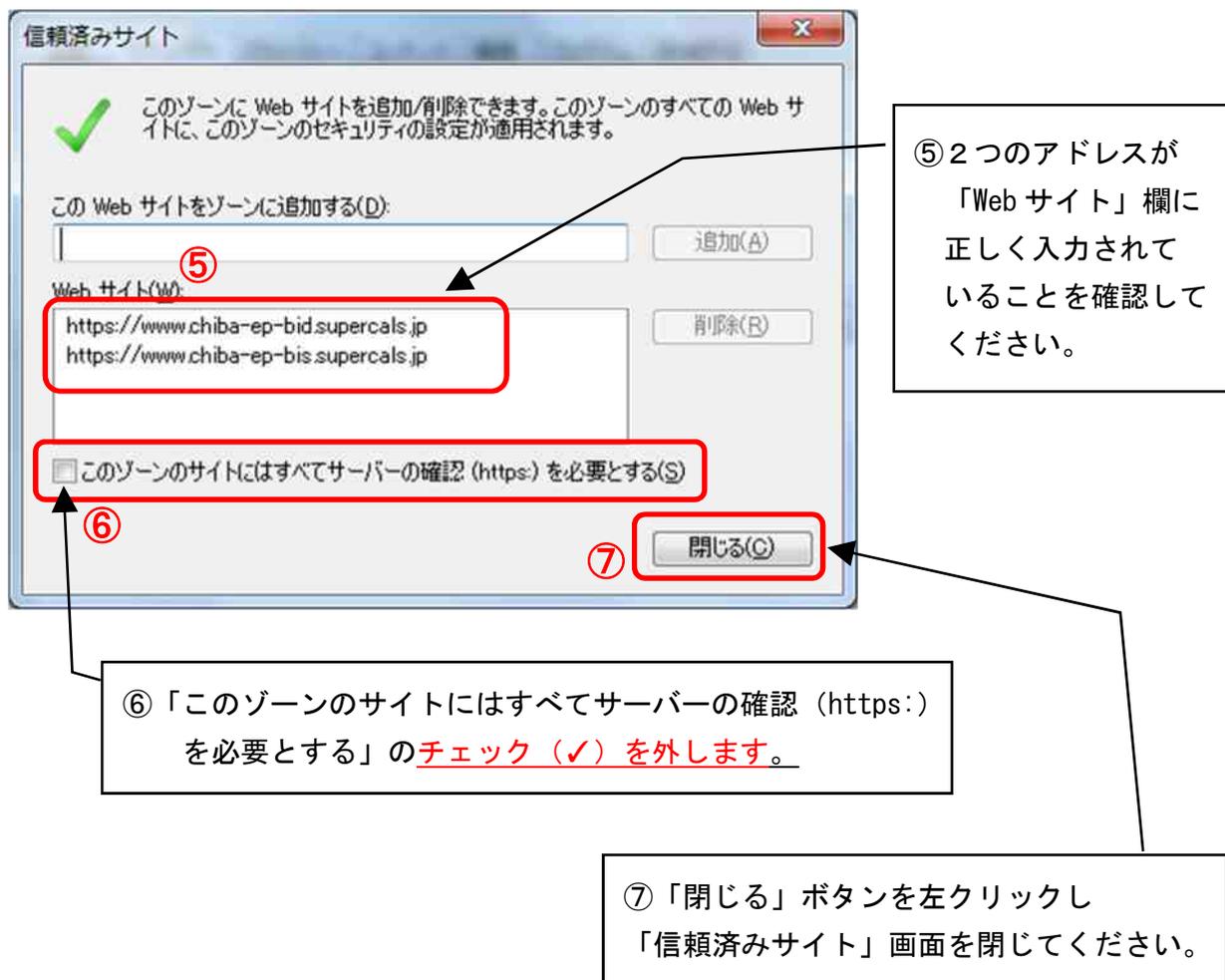
<https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>
<https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp>

① 「この Web サイトをゾーンに追加する」欄に <https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp> を入力します。

② 「追加」ボタンを左クリックします。
→①で入力したアドレスが「Web サイト」欄に追加されます。

③ 「この Web サイトをゾーンに追加する」欄に <https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp> を入力します。

④ 「追加」ボタンを左クリックします。
→③で入力したアドレスが「Web サイト」欄に追加されます。

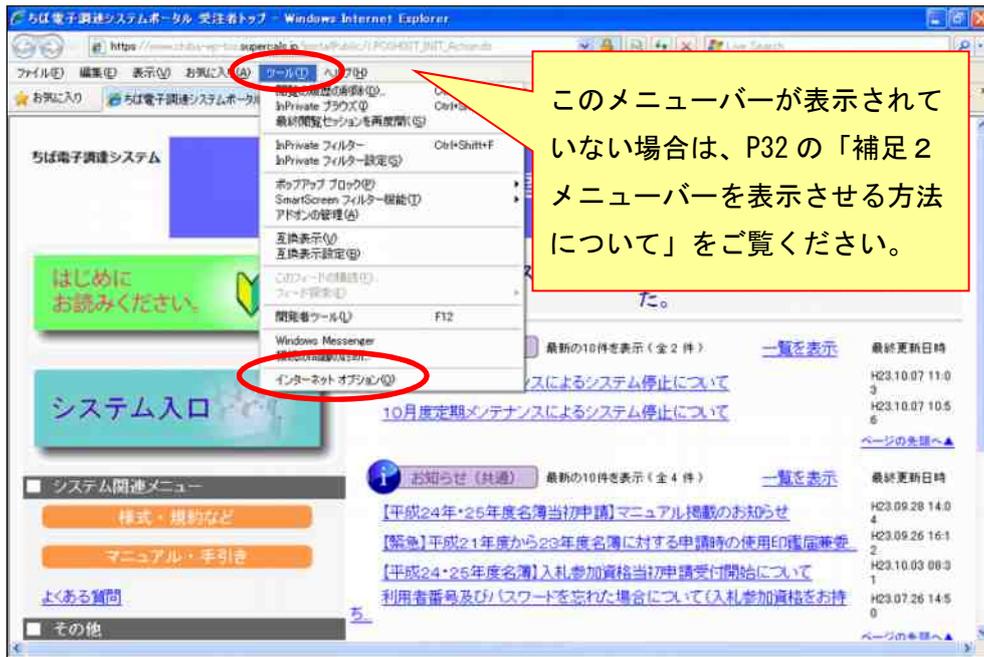


■ 「信頼済みサイト」設定をしないと

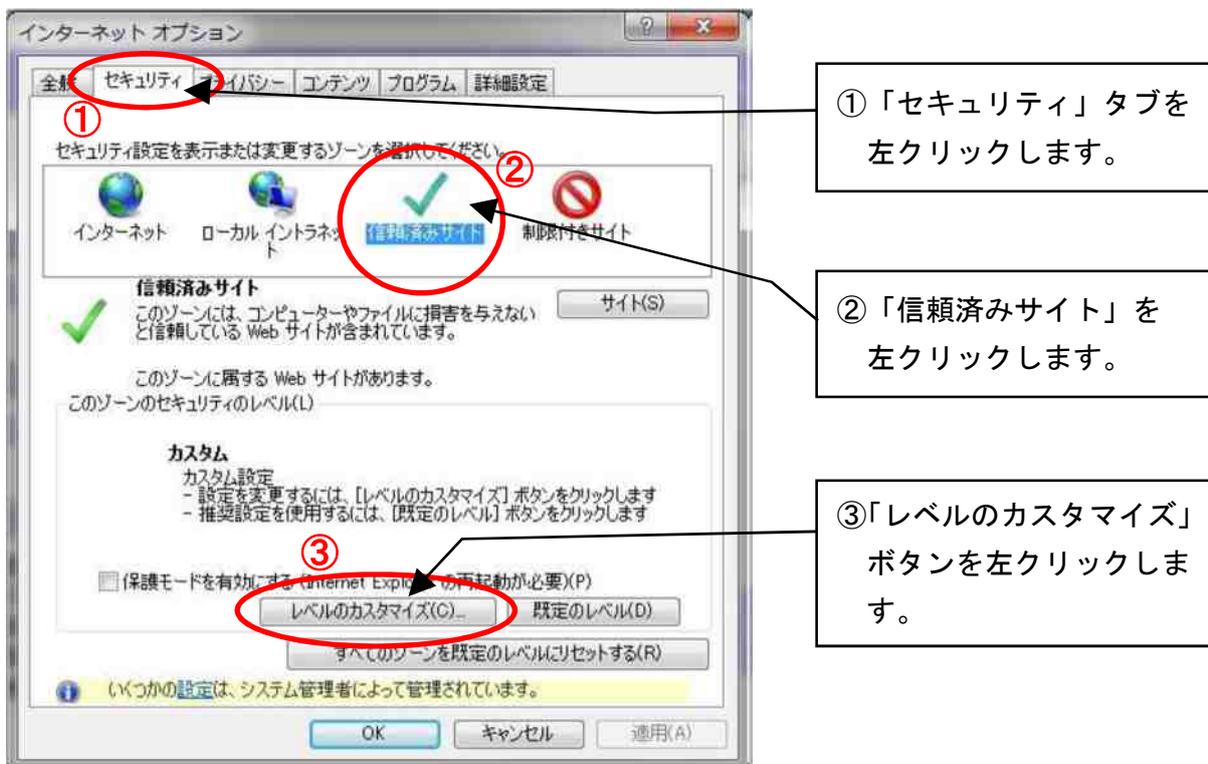
電子入札システムを正常に利用できない場合があります。

第6 フォルダパスの設定

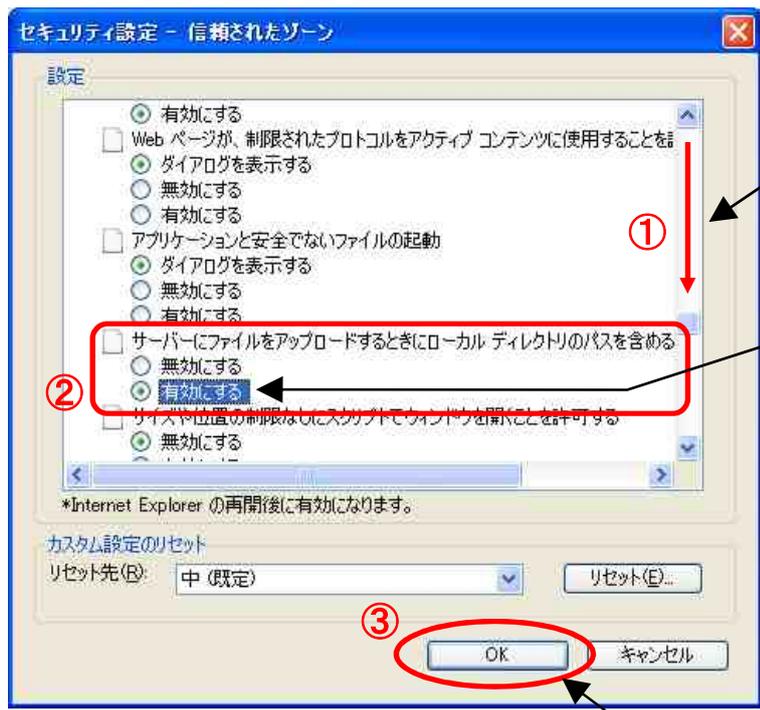
(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面が表示されます。



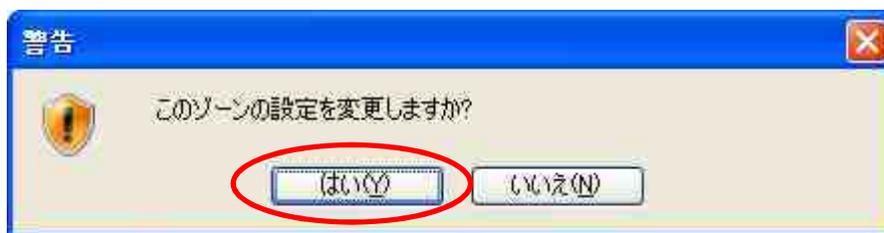
The screenshot shows the 'セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン' (Security Settings - Trusted Zones) dialog box. It contains a list of settings with radio buttons for '有効にする' (Enable) and '無効にする' (Disable). A red box highlights the setting 'サーバーにファイルをアップロードするときにローカル ディレクトリのパスを含める' (Include local directory paths when uploading files to the server), with the '有効にする' option selected. A red arrow points to the scrollbar on the right. At the bottom, the 'OK' button is circled in red.

① スクロールバーを
下の方へ移動します。

② 「サーバーにアップロードする
ときにローカルディレクトリ
のパスを含める」の
「有効にする」を左クリック
します。

③ 「OK」ボタンを
左クリックします。

(4) 以下の「警告」画面が表示されるので、「はい」ボタンを左クリックします。



■ フォルダパスの設定を行わないと

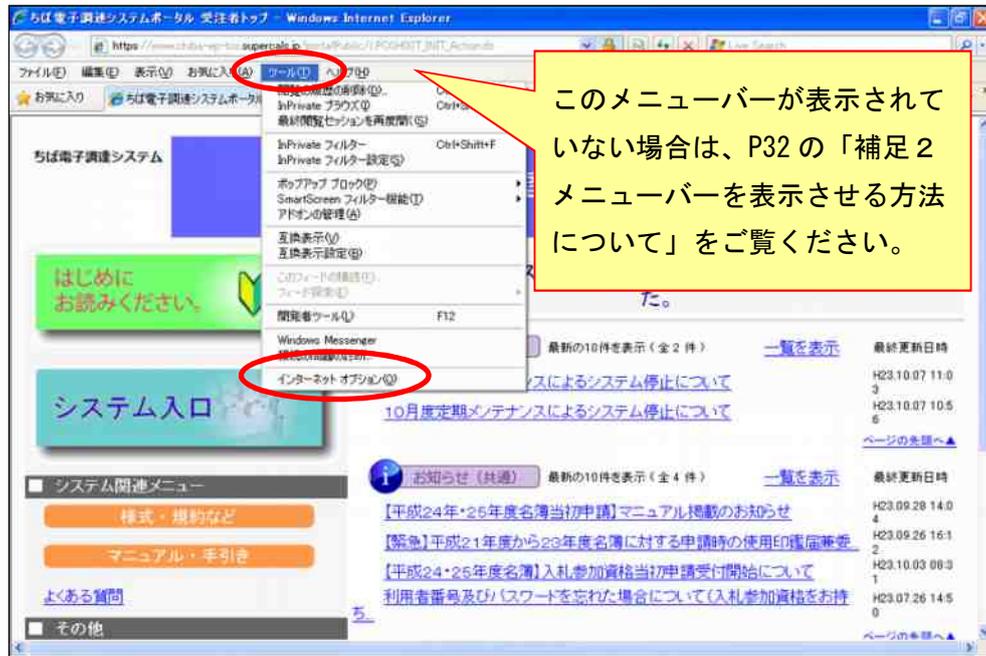
ファイルをうまく添付できない場合があります。

第7 ポップアップブロックの解除設定

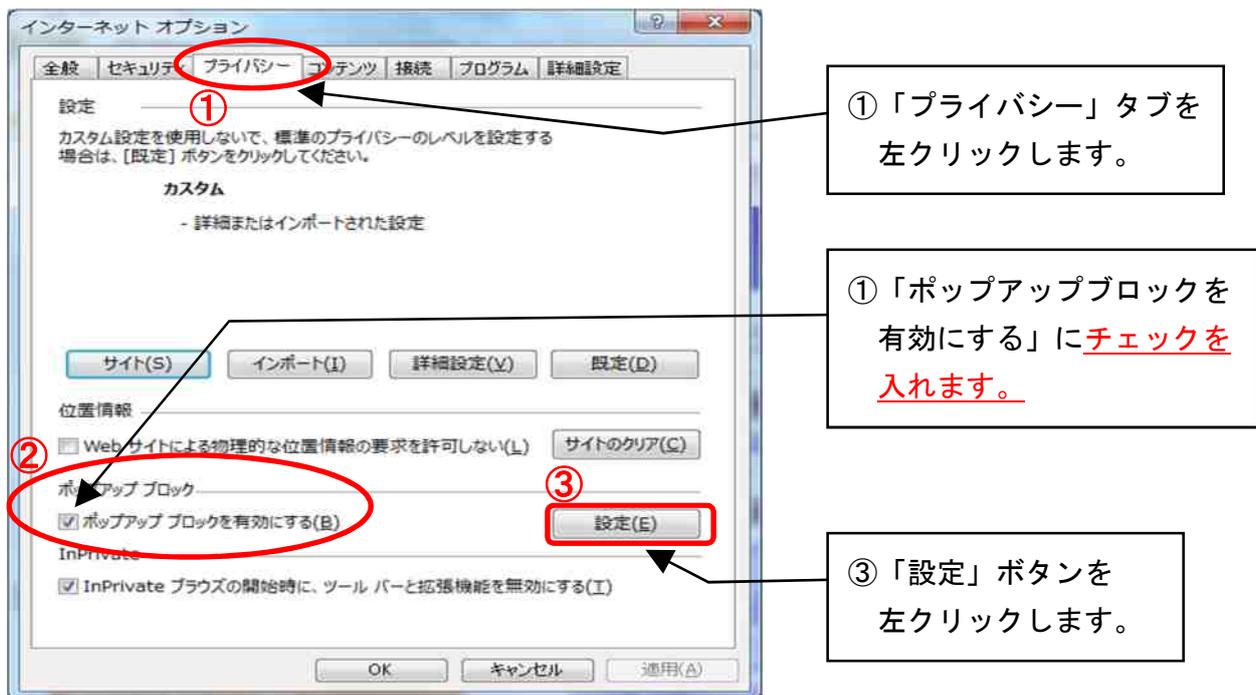
システムを利用している場合、処理の確認等で表示する確認用のウィンドウが開かず、手続きが先に進まないといった状態になることがあります。

このような状態を回避するために、「ちば電子調達システム」からの確認用のウィンドウが開くよう、設定を行ってください。

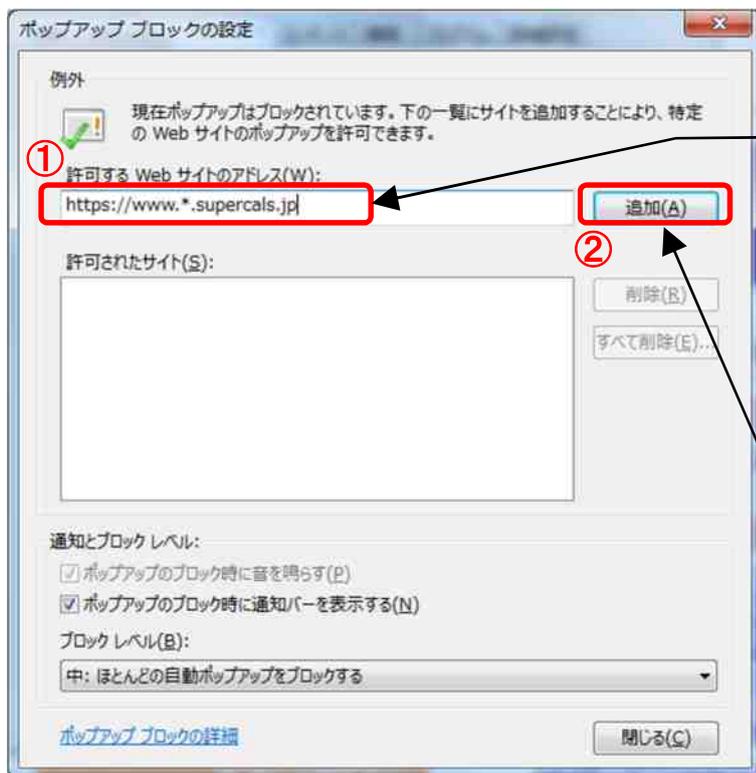
- (1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



- (2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。

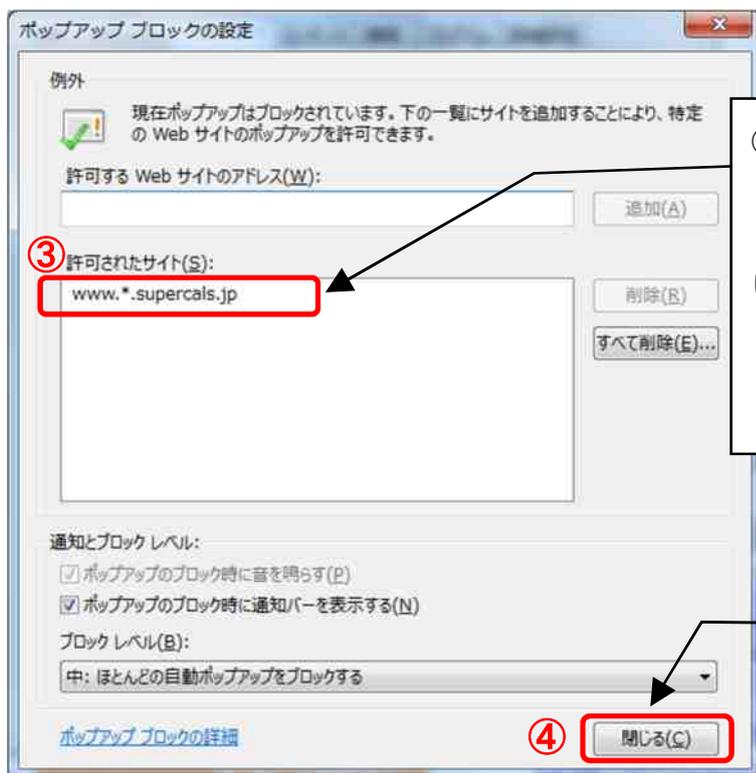


(3) 「ポップアップブロックの設定」画面が表示されます。



① 「許可する Web サイトの
アドレス」欄に
https://www.*.supercals.jp
を入力します。
〔「*」は半角英数入力の
「Shift」キー+「け」キー
で入力することができます。〕

② 「追加」ボタンを
左クリックします。



③ 「許可されたサイト」欄に
[https://www.*.supercals.jp] 又は
[www.*.supercals.jp] が追加されて
いることを確認します。
※追加後、[https://] 部分が消えて
しまう場合もありますが、問題あり
ません。

④ 「閉じる」ボタンを
左クリックします。

(1)～(3)の操作を行ってもポップアップがブロックされてしまう場合

① Internet Explorer の「ツール」を左クリックします。

② 「ポップアップブロック」にカーソルをあわせませす。

③ 「ポップアップブロックを無効にする」を左クリックします。
 ※この部分が「ポップアップブロックを有効にする」という表示になっていれば、ポップアップブロックが解除されている状態です。

■ ポップアップブロックの解除設定をしないと・・・

ポップアップブロックの解除設定をしない場合、Javaポリシーを設定しない場合と同様に、電子入札システムに進み「利用者登録へ」のリンクを左クリック後、下画面赤丸の箇所に時刻表示が現れない（エラー表示となる）などシステムを利用することができません。



注意

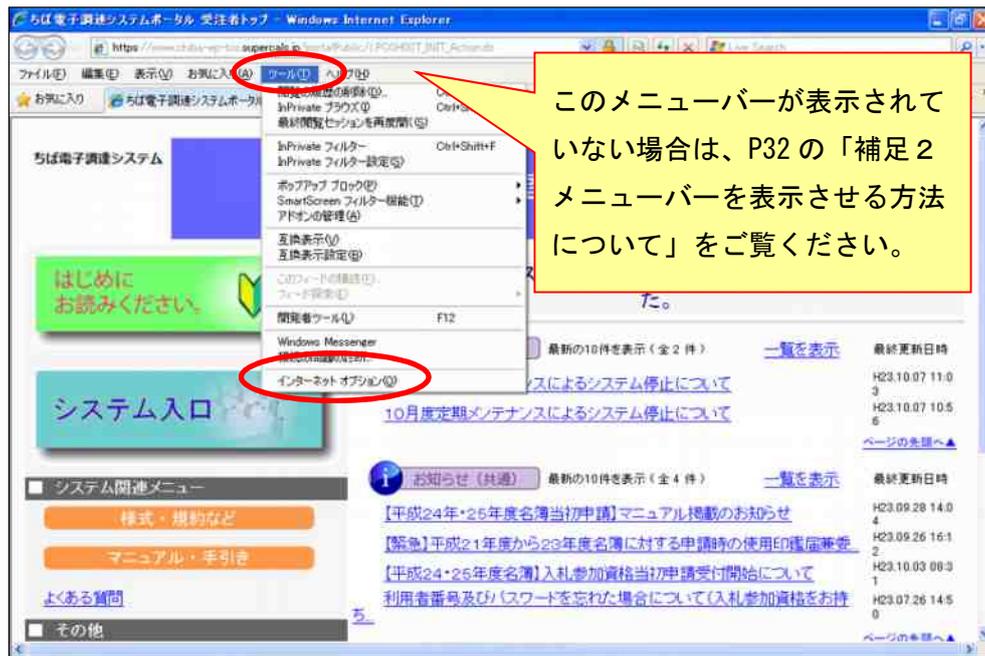
- ・ Internet Explorer 以外にも Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトにも同様の機能がありますので、各々例外設定を行う必要があります。

第8 各種ツールバーのポップアップブロック設定の解除

Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトなどをパソコンにインストールしている場合、そのブラウザ拡張機能が Internet Explorer と競合し、電子入札システムが正常に動作しない可能性があります。以下の回避方法を取るようしてください。

回避方法をとると、Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトなどが提供するツールバーの機能が停止します。

- (1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。

① 「詳細設定」タブを左クリックします。

② スクロールバーを下の方へ移動します。

③ 「サードパーティ製のブラウザ拡張を有効にする」の チェックを外します。

④ 「適用」ボタンを左クリックします。

⑤ 「OK」ボタンを左クリックし「インターネットオプション」画面を閉じてください。

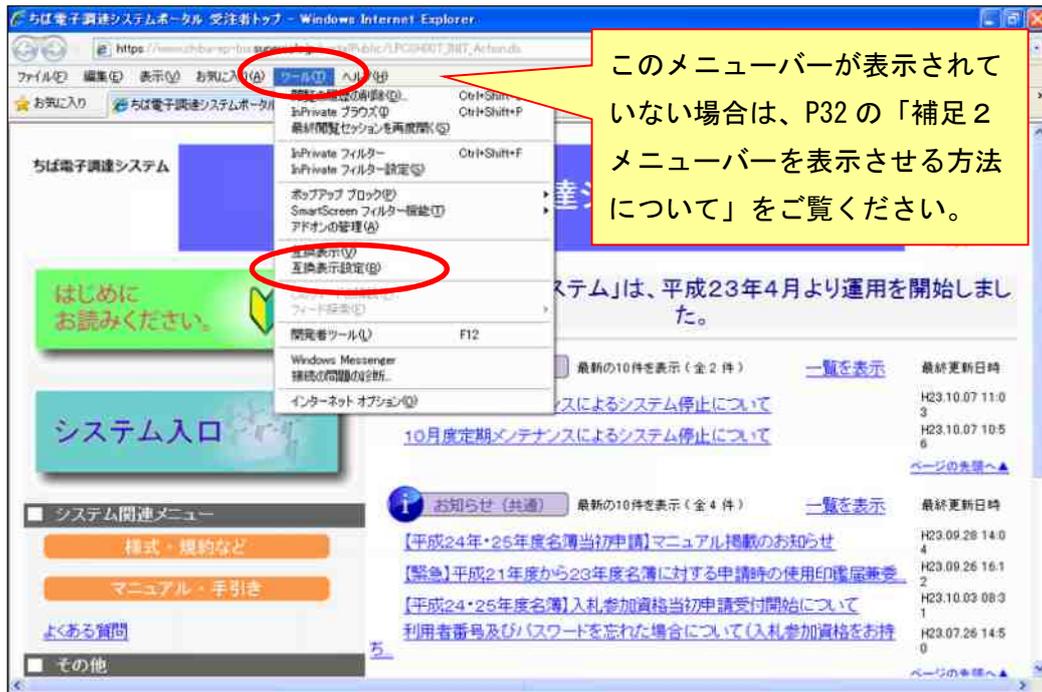
(3) Internet Explorer を終了し、パソコンを再起動してください。



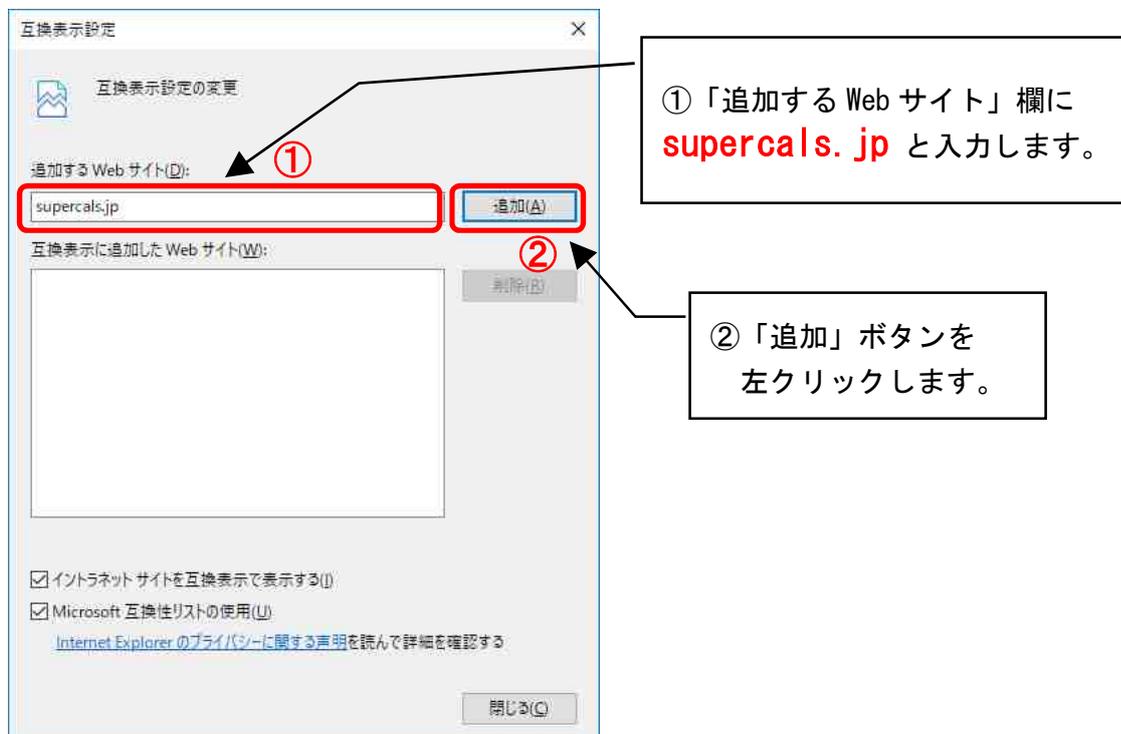
⑥ Internet Explorer を終了し、パソコンを再起動してください。

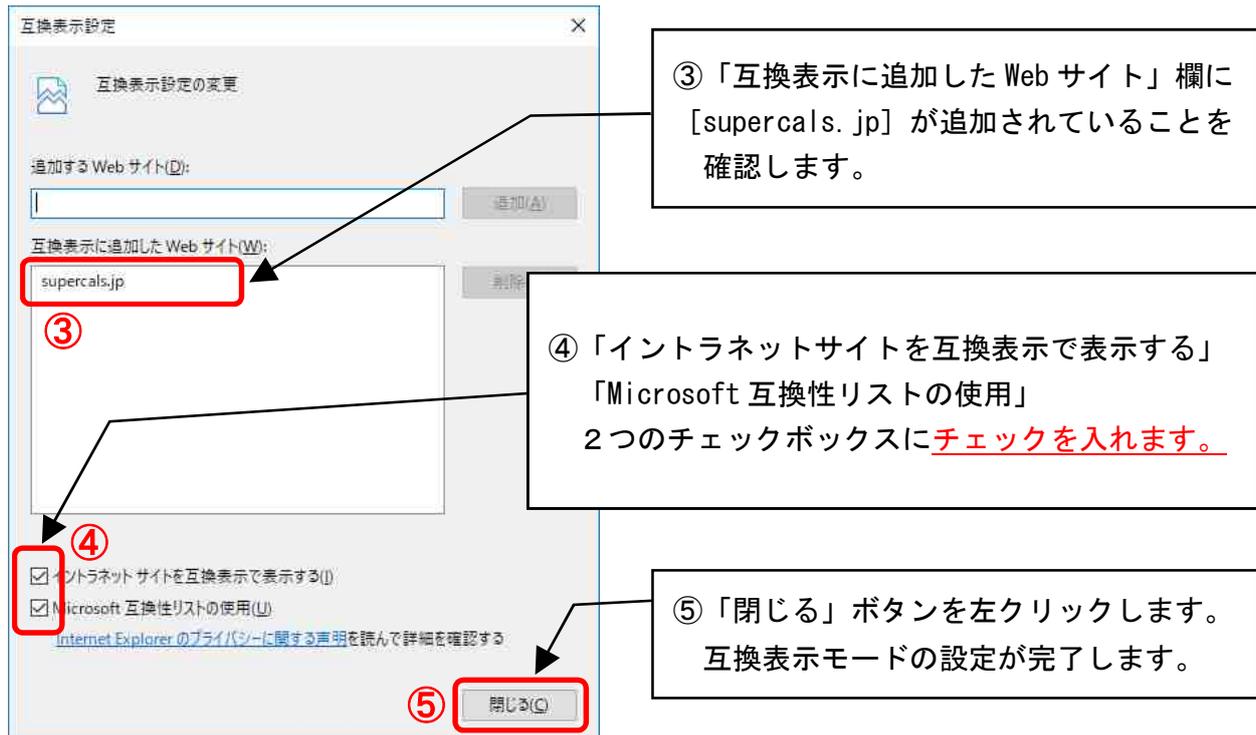
第9 互換表示設定

(1) Internet Explorer の「ツール」から「互換表示設定」を左クリックしてください。



(2) 「互換表示設定」画面が表示されます。





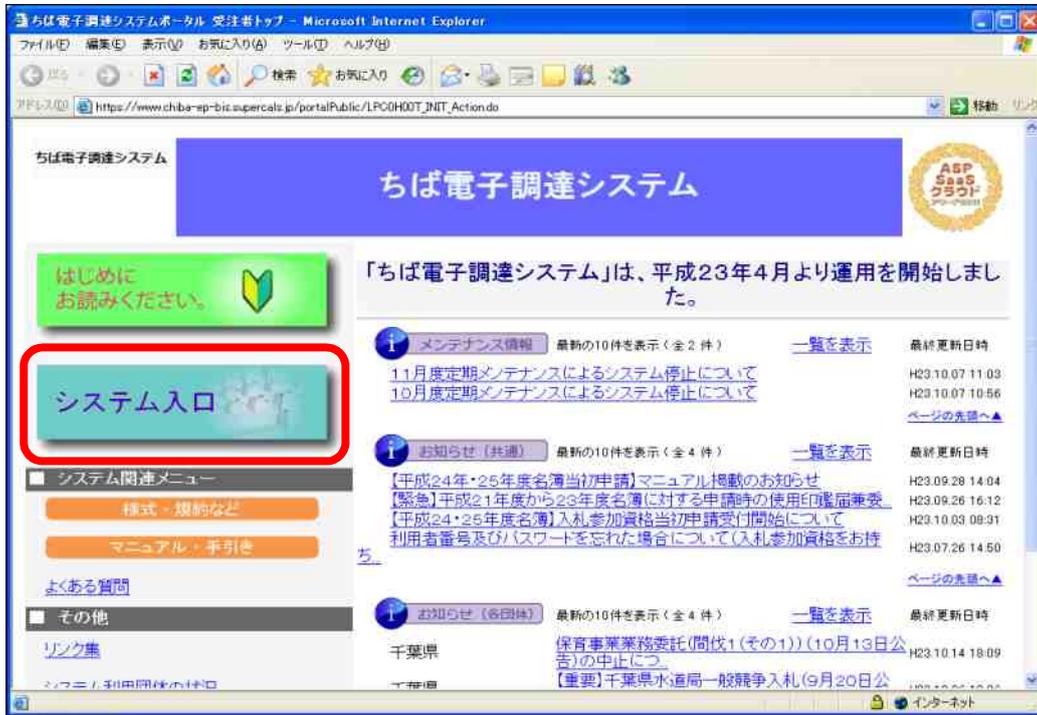
■ 互換表示設定を行わないと

電子入札システムの画面がうまく表示できないなど、正常な画面が表示されない場合があります。

第10 ICカードの利用者登録の方法

入札に参加する為に、まずICカードの利用者登録を行う必要があります。

- (1) 「ちば電子調達システム」画面を表示し、「システム入口」ボタンを左クリックします。



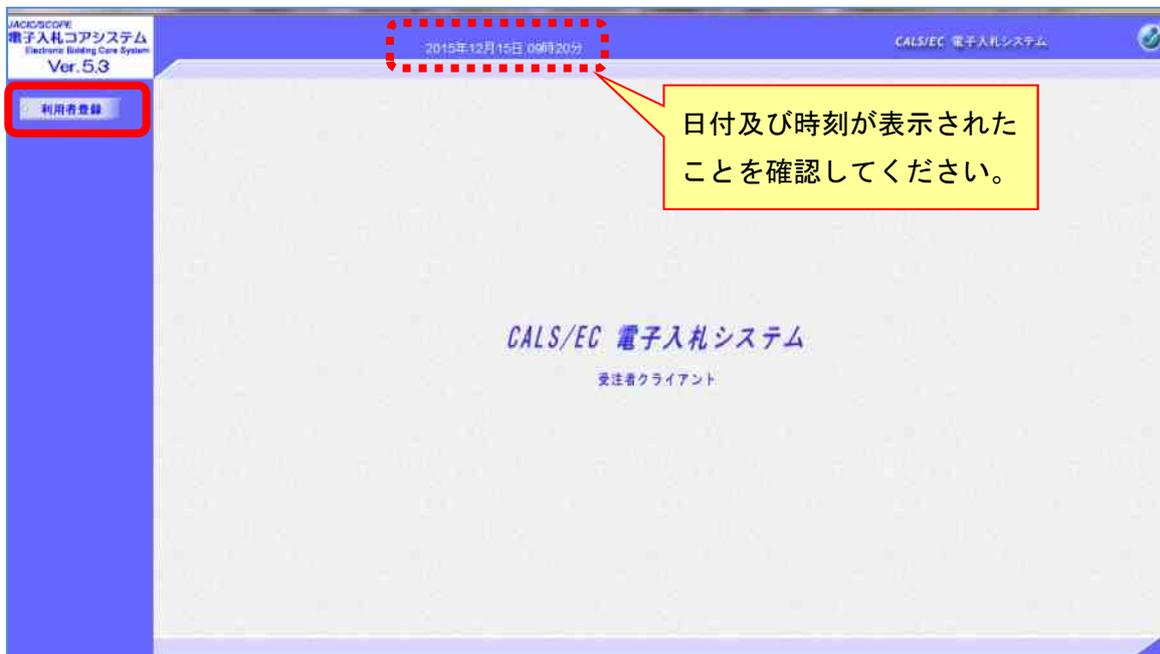
- (2) 「システム起動」画面が表示されます。
「電子入札システム利用者登録」ボタンを左クリックします。



- (3) 「利用者登録」選択画面（受注者用）画面が表示されます。
「利用者登録」を左クリックします。



- (4) 利用者登録用の画面が表示されます。
画面上部に日付及び時刻が表示されたことを確認し、画面左のメニューから「利用者登録」ボタンを左クリックします。



注意

- ・「このアプリケーションを実行しますか」というセキュリティ警告が出た場合は、「実行」を左クリックしてください。

- (5) 「利用者登録メニュー」画面が表示されます。
「登録」ボタンを左クリックします。



注意

- ・ 団体追加の申請を行った場合、団体追加した団体の電子入札を行うためには、ICカードの利用者登録を行う必要があります。
- ・ 新たに「ちば電子調達システム」を使用する団体が増えた場合にも、電子入札を行うためにICカードの利用者登録を行う必要があります。

- (6) PIN番号（パスワード）を入力するポップアップウィンドウが表示されます。
ここで、ICカードを挿入します。
PIN番号を正確に入力し、「OK」ボタンを左クリックします。



注意

- ・ポップアップウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。画面が表示されるまで、他の操作をせずにお待ちください。
- ・ICカードの挿入の向きに注意してください。
- ・PIN番号とは、ICカードの発行時にICカードを発行した民間認証会社から指定された番号のことです。
PIN番号を連続して間違えると、カードが使えなくなることがあります。
(使用できなくなった場合の解除方法については、各民間認証会社のマニュアル等を参照してください。)

- (7) 「資格審査情報検索」画面が表示されます。

システム利用申請（本登録）で発行された【利用者登録番号】【パスワード】、入札参加資格者名簿に登載されている【商号又は名称】を入力し、「検索」ボタンを左クリックします。

「商号又は名称」は、入札参加資格者名簿に登載されている商号又は名称を入力してください。
特に法人区分については、以下の例のとおり**略称表記**になりますので注意してください。

例：株式会社→（株） 有限会社→（有） など

※「商号又は名称」は、**すべて全角文字**で入力してください。
（株）の「（」や「）」も全角文字で入力しないと、正しく検索できません。

(8) 「利用者登録」画面が表示されます。

《ICカード利用部署情報》を入力し「入力内容確認」ボタンを左クリックします。

利用者登録

この画面では新たな企業として、業者情報とICカードの登録を行います。
(※)の項目は、必須入力です。

利用者登録対象団体 利用者登録を行う全団体が表示されています。

千葉県

企業情報

企業名称 : 工事〇〇4テスト業者(株)
 企業郵便番号 : 999-9999 (※)
 企業住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号 (※)
 代表者氏名 : 工事 西 (※)
 代表者役職 : 代表者 (※)
 代表電話番号 : 099-999-9999 (※) (半角)
 代表FAX番号 : 099-999-9999 (※) (半角)
 部署名 : 総務部 (※) (30文字以内)

代表窓口情報 指名通知はここにメールが送信されます。

連絡先名称(部署名称) : 工事〇〇4テスト業者(株) (※) (60)
 連絡先郵便番号 : 999-9999 (※) (半角)
 連絡先住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号 (※) (60)
 連絡先氏名 : 工事 西 (※) (20)
 連絡先電話番号 : 099-999-9999 (※) (半角)
 連絡先FAX番号 : 099-999-9999 (※) (半角)
 連絡先メールアドレス : mail@example.com.com (※) (半角)

ICカード利用部署情報

ICカード企業名称 : 富士通株式会社自治体ソリューション事業本部
 ICカード取得者氏名 : 電子調達利用者 〇69
 ICカード取得者住所 : Chiba Chiba-shi, Mihama-ku, Nakae 1-9-3
 連絡先名称(部署名称) : 工事〇〇4テスト業者(株) (※) (60)
 連絡先郵便番号 : 999-9999 (※) (半角)
 連絡先住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号 (※) (60)
 連絡先氏名 : 工事 西 (※) (20)
 連絡先電話番号 : 099-999-9999 (※) (半角)
 連絡先FAX番号 : 099-999-9999 (※) (半角)
 連絡先メールアドレス : mail@example.com.com (※) (半角)

入力内容確認 戻る

ワンポイント

- ・《利用者登録対象団体》には、名簿登録されている団体名が自動表示され、ICカード利用者登録は名簿登録されている全団体に行われます。
- ・《代表者窓口情報》は、指名通知書の表示に使用しますので、正確な情報の入力をお願いします。特に連絡先メールアドレスは、指名通知の電子メールで使用しますので、注意して入力をお願いします。
- ・《ICカード利用部署情報》は、落札決定通知書、ICカード変更通知書などの指名通知書以外の各通知書等の表示に使用しますので、正確な情報の入力をお願いします。

(9) 「登録内容確認」画面が表示されます。

修正が必要な場合 「戻る」 ボタンを左クリックし、(7)へ戻り再度入力を行います。

登録内容に問題がない場合 「登録」 ボタンを左クリックし、(10)へ進みます。

登録内容確認

利用者登録対象団体

千葉県

企業情報

企業名称 : 工事〇〇4テスト業者(株)
 企業郵便番号 : 999-9999
 企業住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号
 代表者氏名 : 工事 西
 代表者役職 : 代表者
 代表電話番号 : 099-999-9999
 代表FAX番号 : 099-999-8888
 部署名 : 経務部

代表窓口情報

連絡先名称(部署名等) : 工事〇〇4テスト業者(株)
 連絡先郵便番号 : 999-9999
 連絡先住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号
 連絡先氏名 : 工事 西
 連絡先電話番号 : 099-999-9999
 連絡先FAX番号 : 099-999-8888
 連絡先メールアドレス : mail@example.com.com

ICカード利用部署情報

ICカード企業名称 : 富士通株式会社自治体ソリューション事業本部
 ICカード取得者氏名 : 電子調達利用者_069
 ICカード取得者住所 : Ohba Chiba-shi Mihama-ku, Nakase 1-9-3
 連絡先名称(部署名等) : 工事〇〇4テスト業者(株)
 連絡先郵便番号 : 999-9999
 連絡先住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号
 連絡先氏名 : 工事 西
 連絡先電話番号 : 099-999-9999
 連絡先FAX番号 : 099-999-8888
 連絡先メールアドレス : mail@example.com.com

ICカード情報

証明書シリアル番号 : 147785461363674123015343090021883412561 (10進) / 6f2e71cd4713c4065d967d580138051 (16進)
 証明書発行者 : OU=TOIN(EBS CA for Test and Demonstration,O=Tohoku Information Systems Co.,Inc.,C=JP
 証明書有効期限 : 2011/03/19

利用者登録では、工事・測量等、物品・委託を一括で登録します。企業情報及びICカード利用部署情報の企業名称が御社の企業名称であることを確認してください。

登録完了後は、《代表窓口情報》及び《ICカード利用部署情報》に登録したメールアドレスの両方にメールが届きます。メールが届かない場合は登録内容を確認してください。

登録内容に問題がない場合は「登録」ボタンを左クリックし、(10)へ進みます。

修正が必要な場合は「戻る」ボタンを左クリックし、(7)へ戻り再度入力を行います。

この内容でよろしければ登録ボタンを押してください。なお登録完了後は登録したメールアドレスにメールが届きます。メールが届かない場合は登録内容を確認してください。



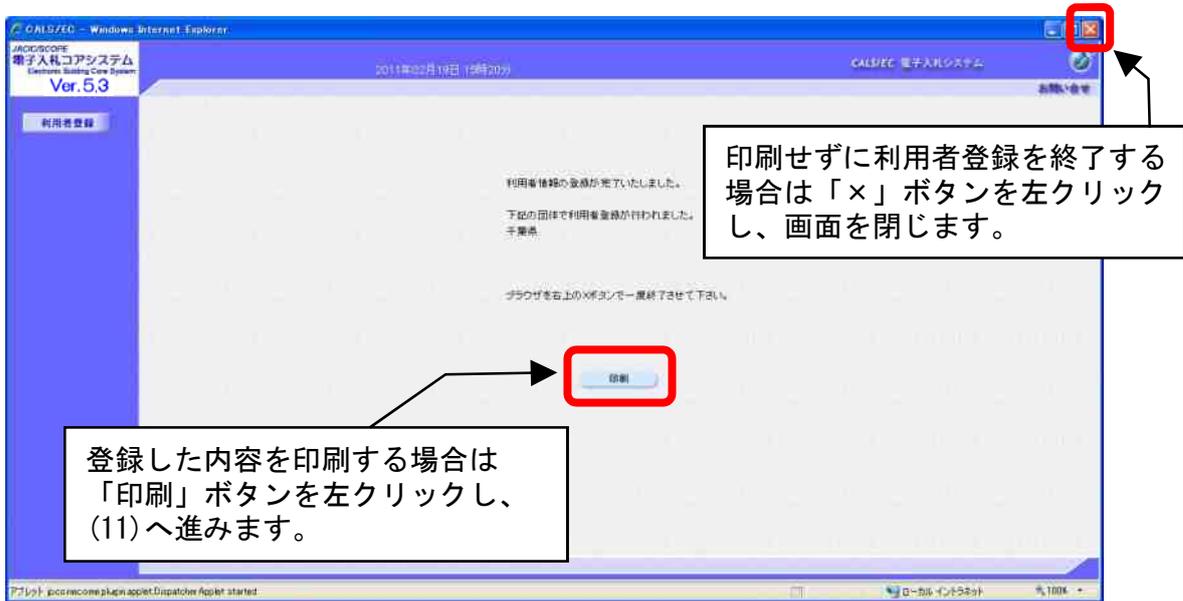
ワンポイント

- ・「登録内容確認」画面の内容に問題がある場合は、「戻る」ボタンを左クリックし、(7)へ戻り、再度入力を行います。
- ・登録完了後は、代表窓口情報及びICカード利用部署情報に登録している連絡先メールアドレスの両方に確認のメールが送信されます。メールが届かない場合は、登録内容を確認するとともにメールの受信設定を確認してください。

(10) 「登録完了」画面が表示されます。

登録した内容を印刷する場合 「印刷」 ボタンを左クリックし、(11)へ進みます。

印刷せずに終了する場合 画面右上の「×」ボタンを左クリックし、画面を閉じます。



(11) 印刷用の画面が表示されます。

① ツールバーの「印刷」ボタンを左クリックして印刷します。

② 印刷結果を確認し、画面右上の「×」ボタンを左クリックし、画面を閉じます。



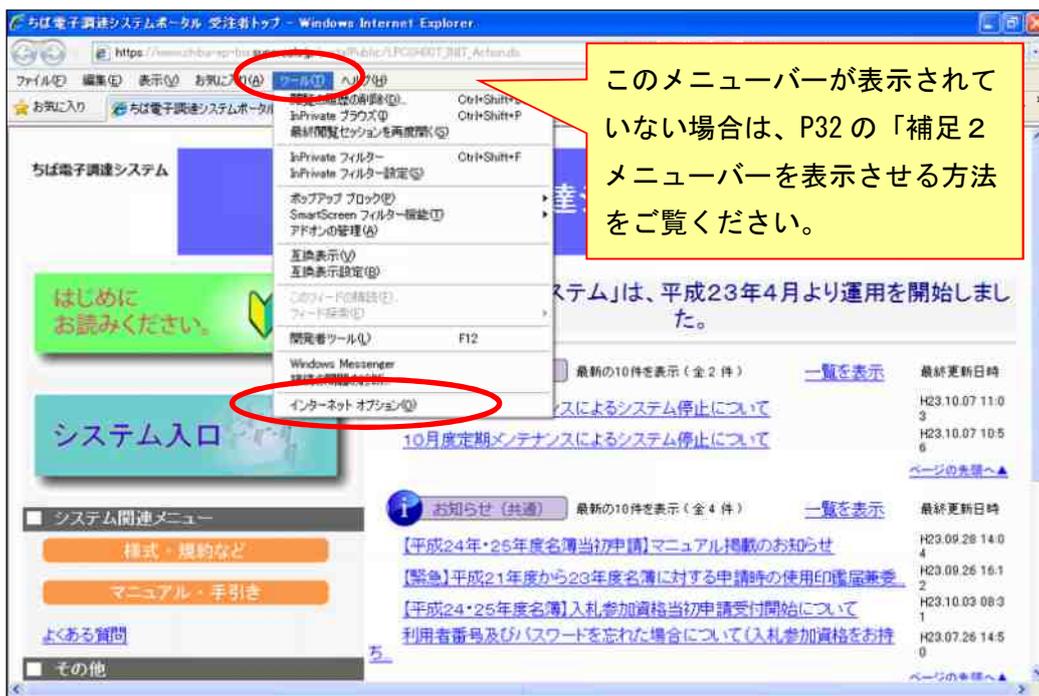
補足1 キャッシュのクリア方法について

この章で掲載されているキャッシュのクリアは、電子入札の事前準備の際には行う必要はありません。

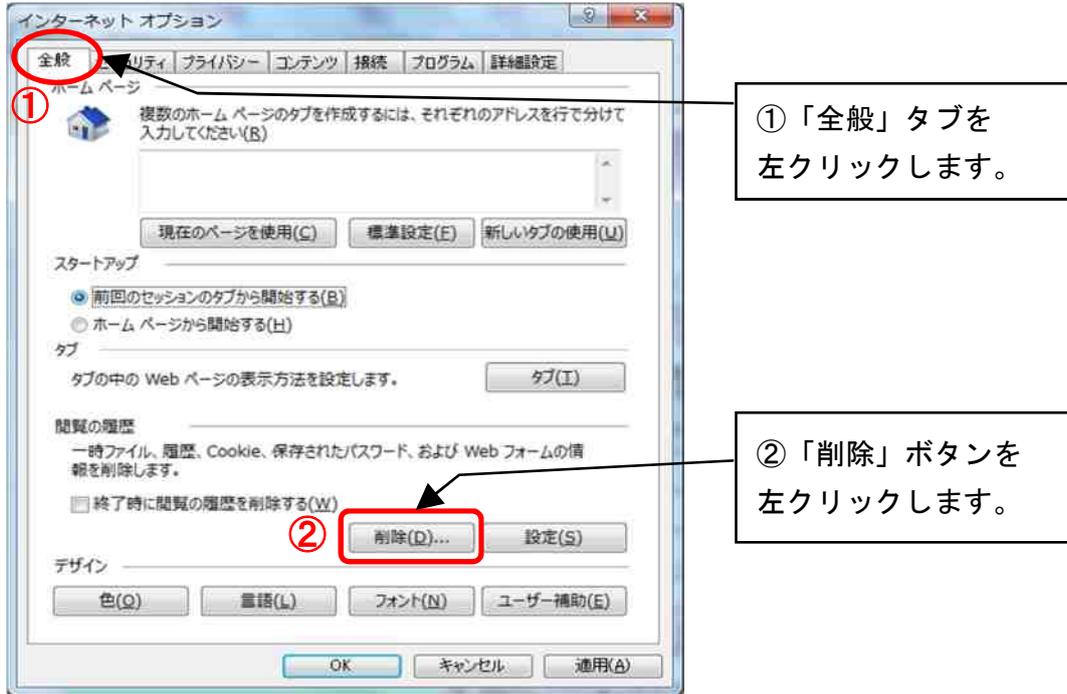
キャッシュのクリアは、電子入札のICカードの操作でエラーが出る時に、Internet ExplorerとJavaのキャッシュに不整合なデータが蓄積している場合がありますので、その際に以下の手順でクリアを行ってください。

1. Internet Explorer のキャッシュのクリアについて

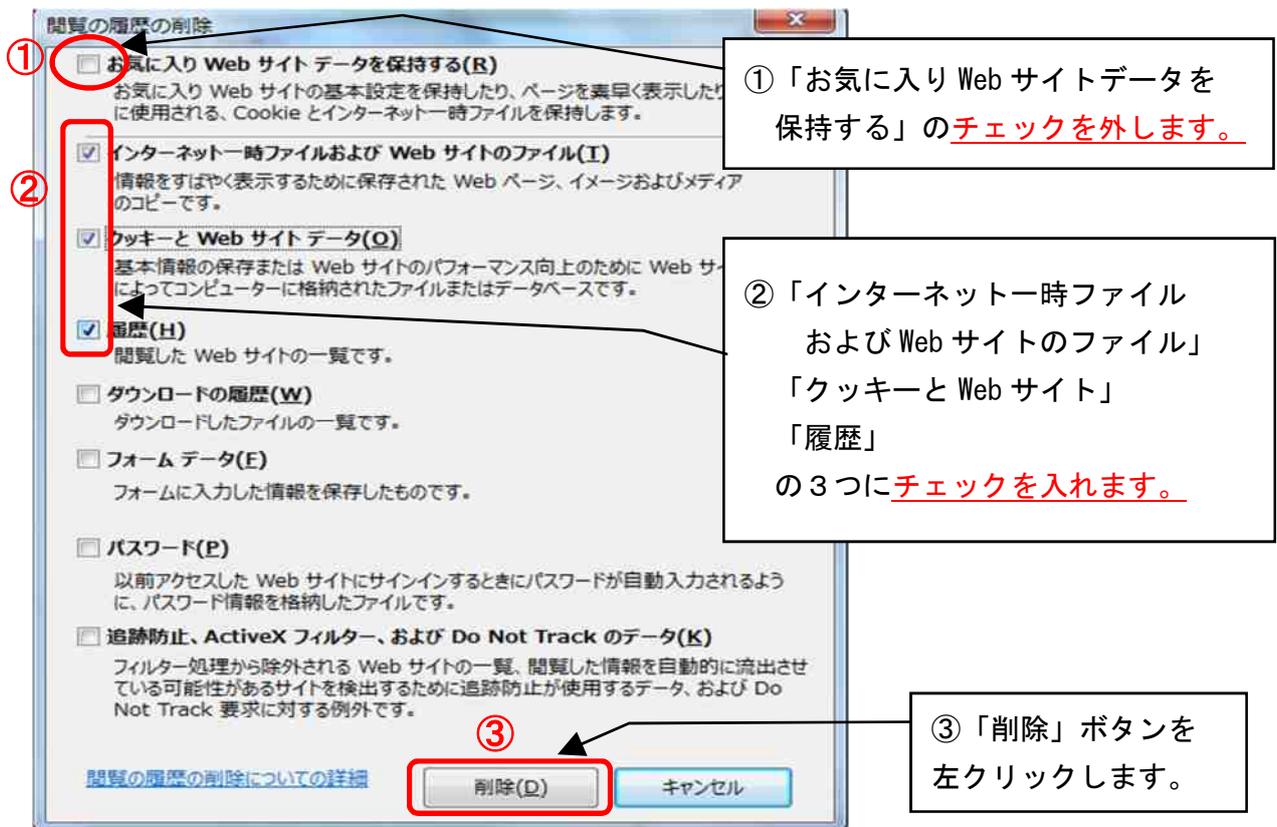
(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「閲覧の履歴の削除」画面が表示されます。

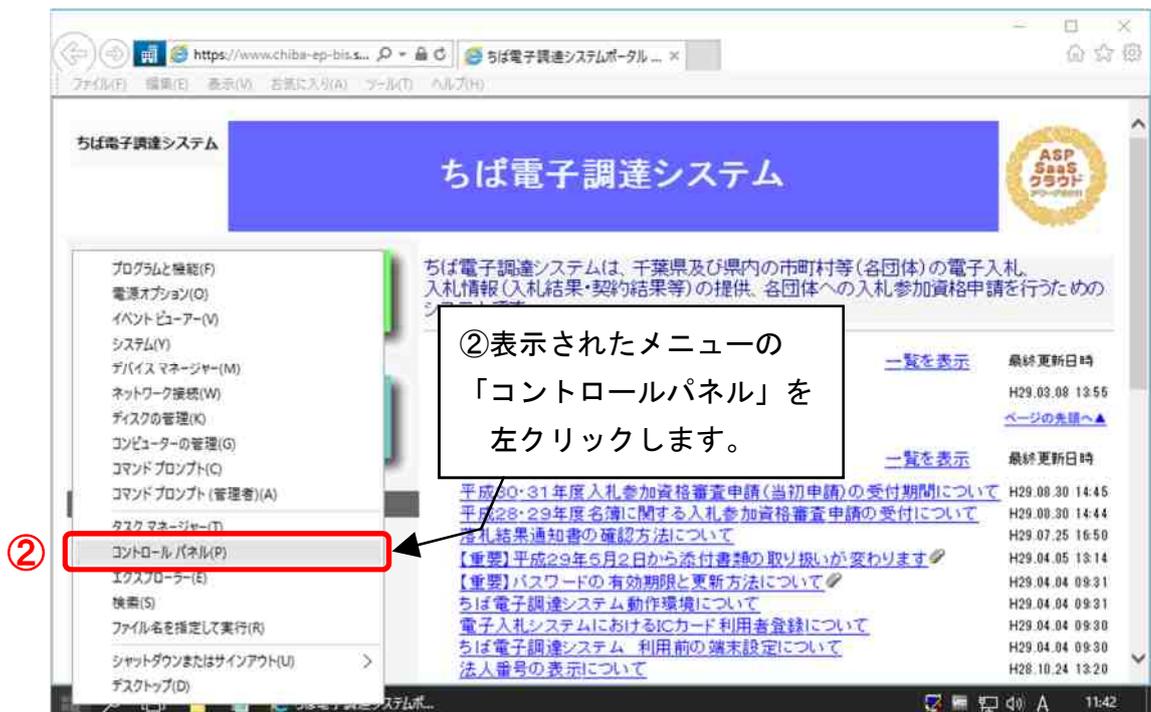


以上で Internet Explorer のキャッシュクリアは終了です。

2. Javaのキャッシュクリアについて

(1) 「スタートメニュー」から「コントロールパネル」を開いてください。

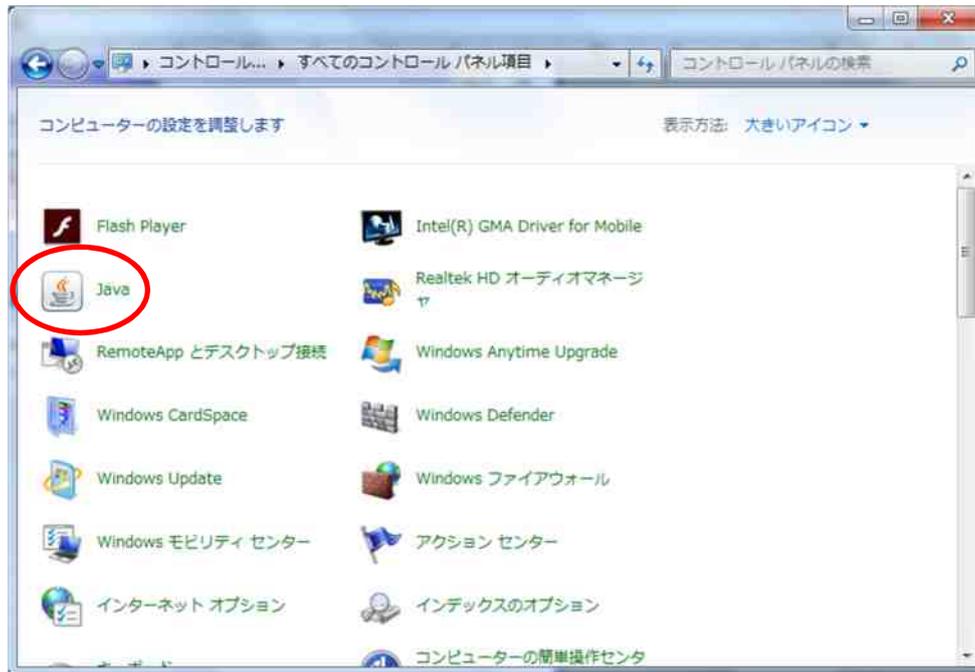
Windows10 の場合



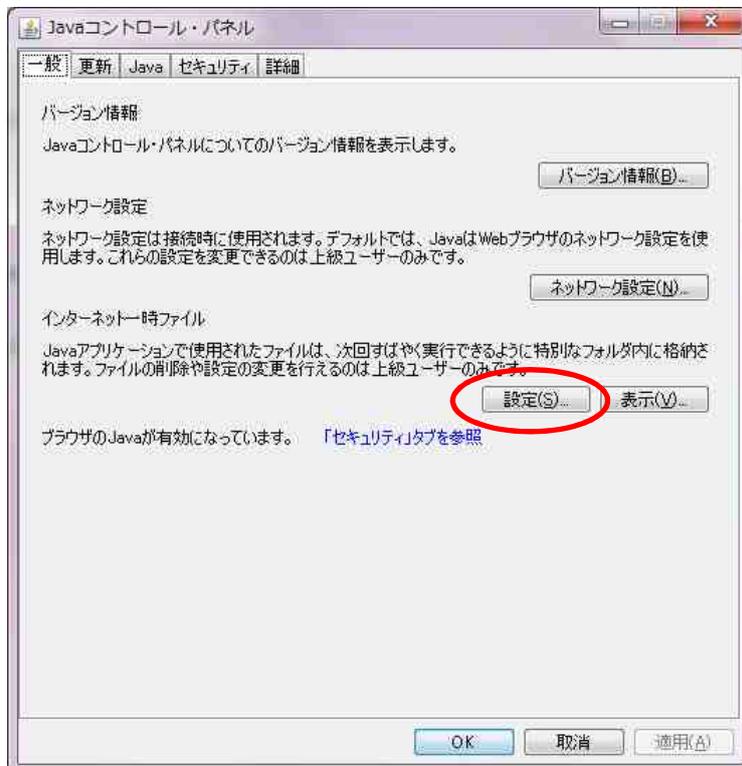
Windows8.1 の場合：画面の右端からスワイプし、[検索] をタップします（マウスを使っている場合は、画面の右上隅をポイントしてマウスポインターを下へ移動し、[検索] をクリックします）。検索ボックスに「コントロールパネル」と入力し、[コントロールパネル] をタップまたはクリックします。

Windows7 の場合：「スタート」ボタンを左クリックし、表示されたメニューの「コントロールパネル」を左クリックします。

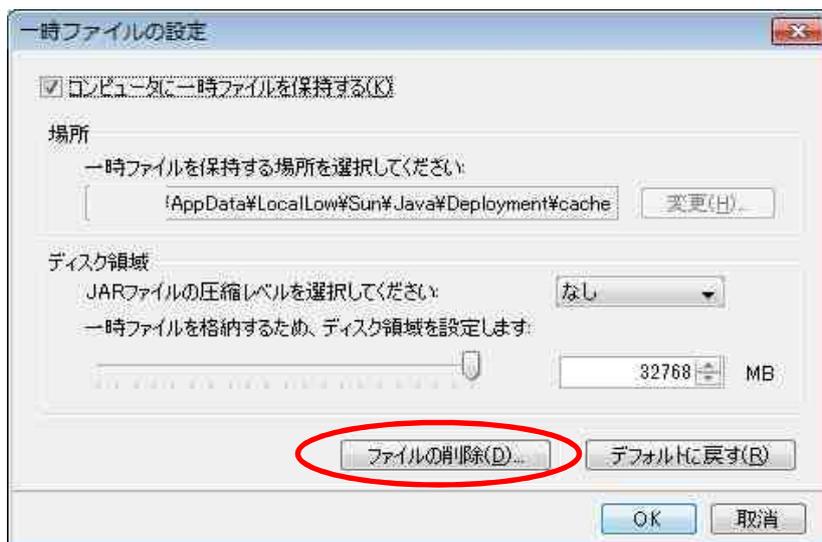
(2) 「Java」アイコンを左クリックしてください。



(3) 「Javaコントロールパネル」画面が表示されますので、インターネット一時ファイルの「設定」ボタンを左クリックしてください。

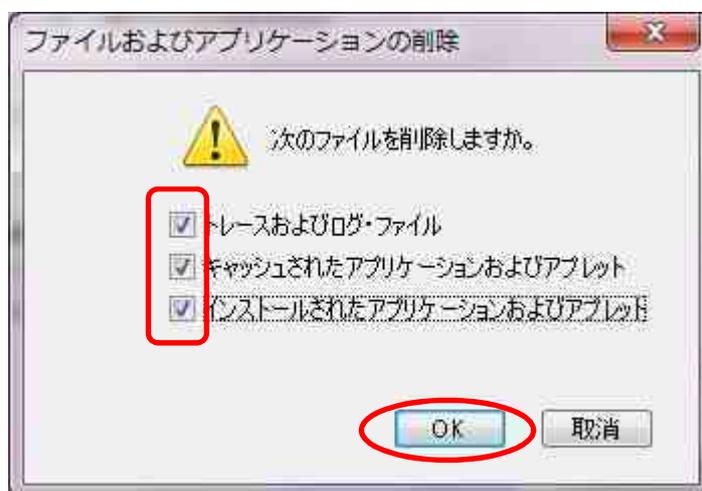


- (4) 「一時ファイルの設定」画面が表示されますので、「ファイルの削除」ボタンを左クリックしてください。



- (5) 削除対象を選ぶ画面が表示されますので、全てにチェック入れ、「OK」ボタンを左クリックしてください。

(文字が薄くなっているものはチェックが入りませんので、その場合は入れられるものだけにチェックしてください。)



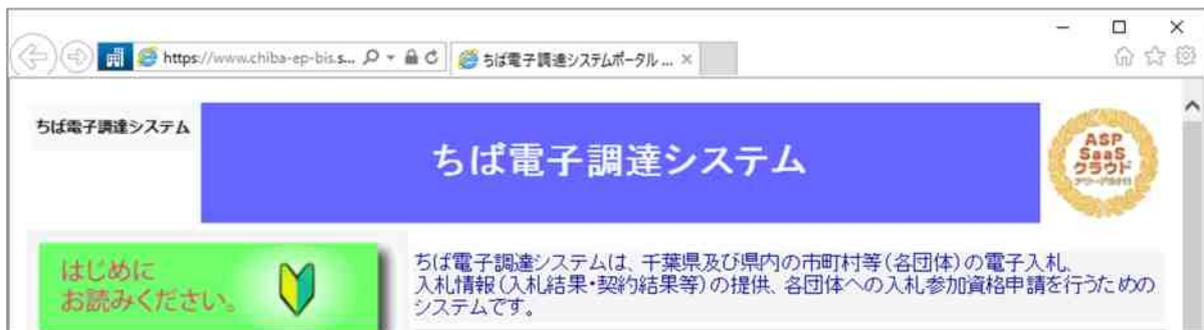
以上でJavaのキャッシュクリアは終了です。

補足2 メニューバーを表示させる方法について

本書では、Internet Explorer の設定について、メニューバーの「ツール」から行うよう説明しています。

Internet Explorer にメニューバーが表示されていない場合は、以下の方法で表示させることができます。

メニューバーが表示されていない状態



1. メニューバーを表示させる方法

Internet Explorer を起動し、**[Alt]** キーを押下しながら **[T]** キーを押下してください。メニューバーと「ツール」のリストが表示された状態になります。



※一時的にメニューバーを表示させる方法です。

リストの項目を左クリック、又はリスト以外の部分をクリックすると、メニューバーが表示されていない状態に戻ります。

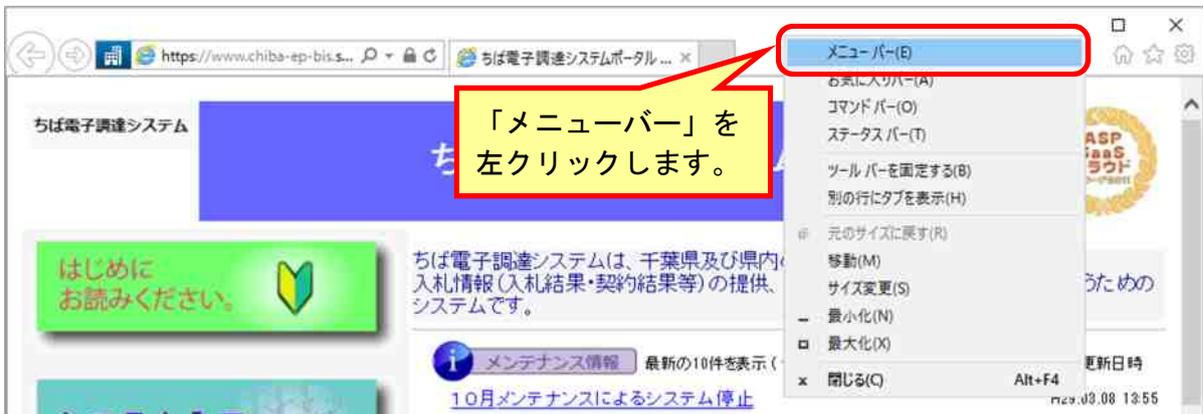
2. 常にメニューバーを表示させる方法

1の方法では、リストの項目をクリック等すると、メニューバーは非表示に戻りますが、以下の方法では、常にメニューバーを表示させることができます。

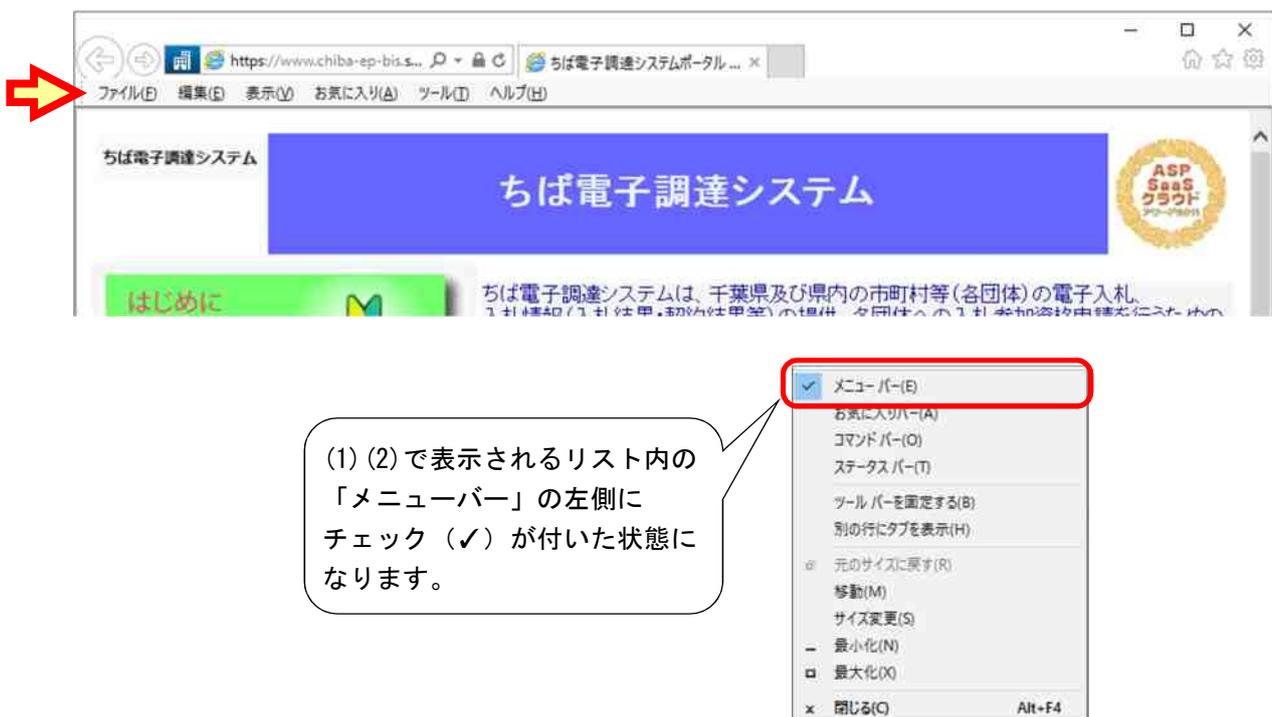
(1) Internet Explorer 画面上部の何も表示されていない部分を右クリックします。



(2) 表示されるリスト内の「メニューバー」を左クリックします。



(3) メニューバーが表示されます。

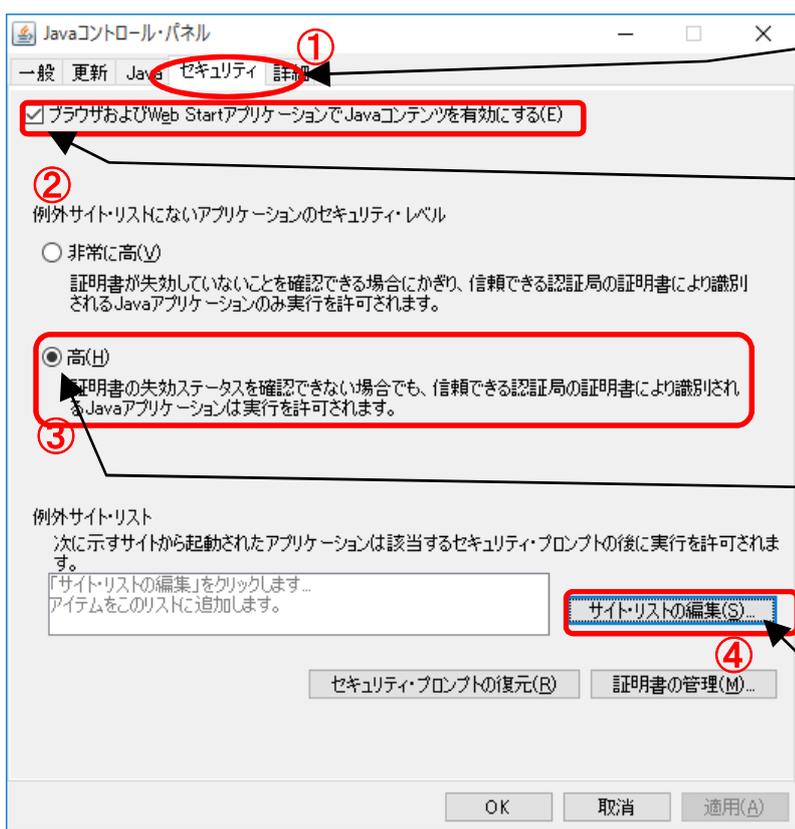


補足3 Javaのセキュリティ設定について

JRE7.0の一部及びJRE8.0については、Javaの例外サイト・リストの登録をしないとシステムにログイン出来ない場合があります。例外サイト・リストには以下の2つのアドレスを登録します。

<https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>
<https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp>

(1) P29～30を参照して「Javaコントロールパネル」を開いてください。



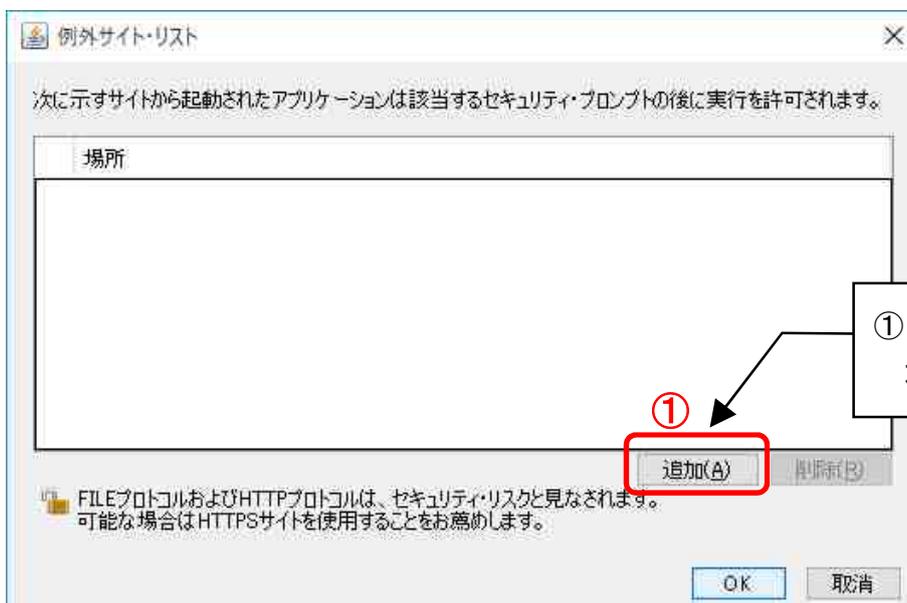
① 「セキュリティ」タブを左クリックします。

② 「ブラウザ及びWeb StartアプリケーションでJavaコンテンツを有効にする」にチェックを入れます。

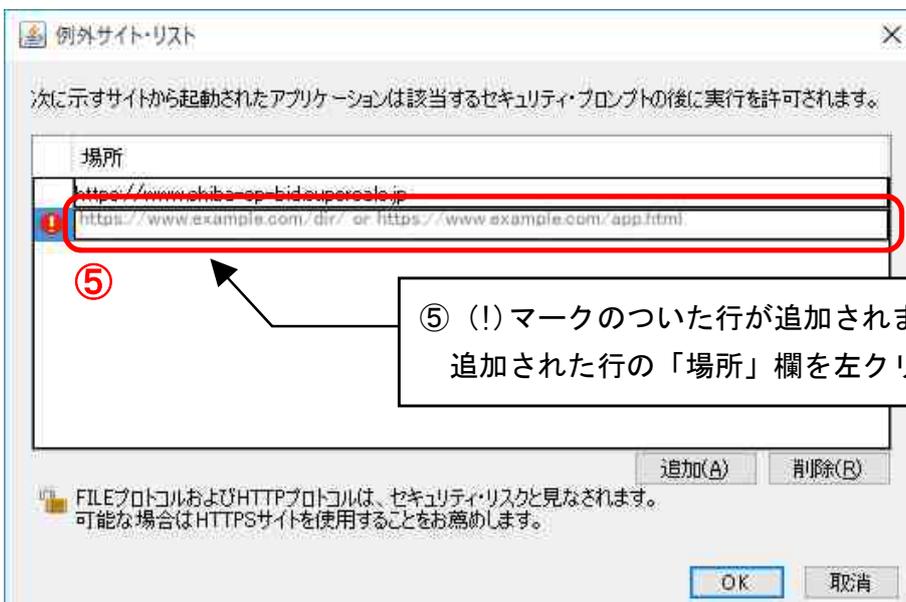
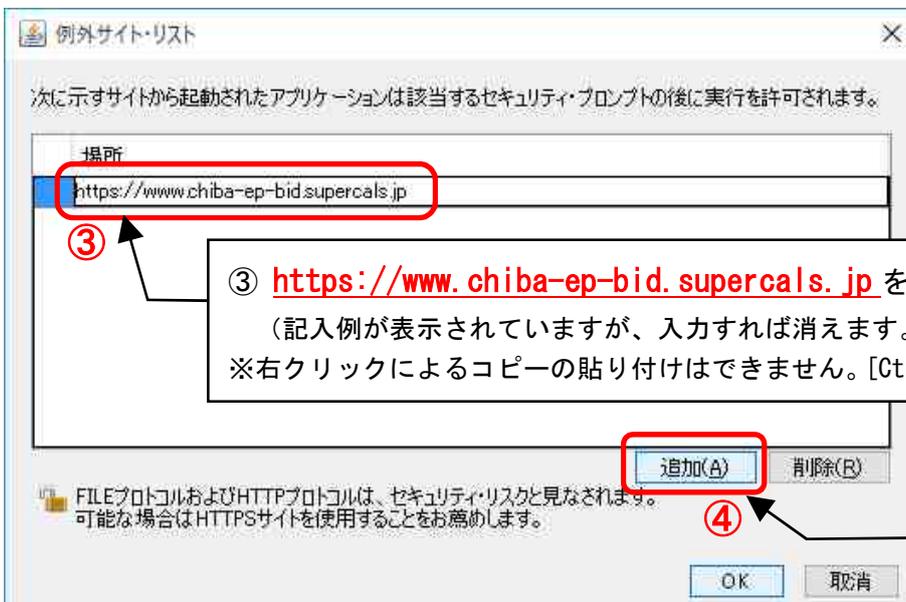
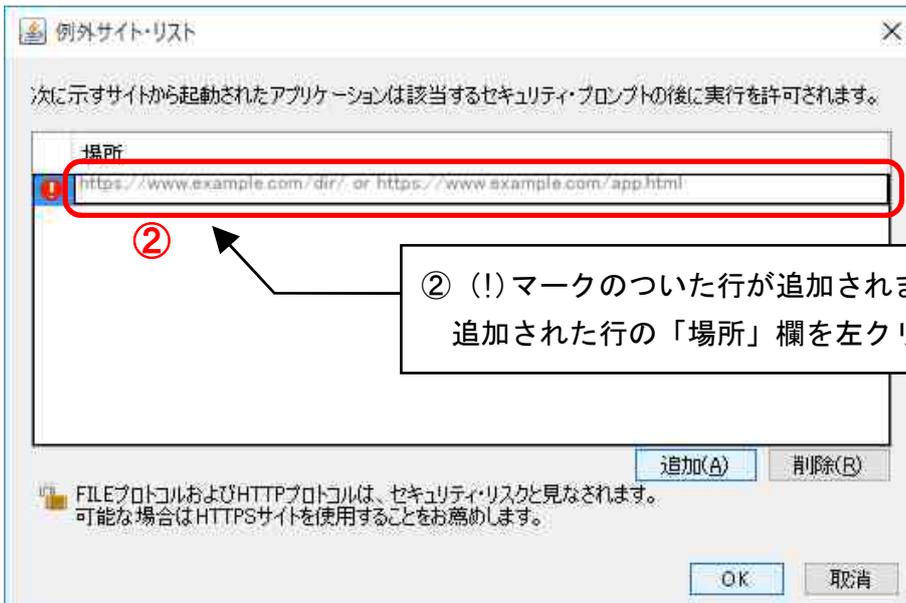
③ 「例外サイトリストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル」の「高」を左クリックします。

④ 「サイト・リストの編集」ボタンを左クリックします。

(2) 「例外サイト・リスト」画面が表示されます。



① 「追加」ボタンを左クリックします。



例外サイト・リスト

次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可されます。

場所

- https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp
- https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp

⑥ **https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp** を入力します。
(記入例が表示されていますが、入力すれば消えます。)
※右クリックによるコピーの貼り付けはできません。[Ctrl]+[V]で貼り付けできます。

追加(A) 削除(R)

FILEプロトコルおよびHTTPプロトコルは、セキュリティ・リストと見なされます。
可能な場合はHTTPSサイトを使用することをお勧めします。

⑦ 「OK」ボタンを左クリックします。

(3) Java コントロール・パネルへ戻ります。

Javaコントロール・パネル

一般 更新 Java セキュリティ 詳細

ブラウザおよびWeb StartアプリケーションでJavaコンテンツを有効にする(E)

例外サイト・リストでないアプリケーションのセキュリティ・レベル

非常に高(V)

証明書が失効していないことを確認できる場合にかぎり、信頼できる認証局の証明書により識別されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。

高(H)

証明書の失効ステータスを確認できない場合でも、信頼できる認証局の証明書により識別されるJavaアプリケーションは実行を許可されます。

例外サイト・リスト

次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可されます。

- https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp
- https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp

① 2つのアドレスが登録されたことを確認してください。

セキュリティ・プロンプトの復元(R) 証明書の管理(M)...

② 「OK」ボタンを左クリックし、Java コントロールパネルを閉じます。

(4) コントロールパネルを閉じて、パソコンを再起動してください。



コントロールパネルを閉じて、**パソコンを再起動してください。**